

ゆきもちぐつわ 4,5月号

東国分爽風学園市川市立稲越小学校
 学校長 吉田 直美
 学習支援クラブ委員会広報
 岩尾・蕭・徳田・須田・山崎

5年生稲作スタート!!



スコップを使って、固い土を柔らかくほぐしていきました。

★5月1日 田起こし★

暑い日差しの中、昨年の収穫から眠っていた田んぼをスコップを使って田起こし。最初こそスコップの使い方に苦戦していたものの、徐々に楽しさを掴んだようで、友達と声を掛け合い、助け合いながら、最後まで頑張りました。

★5月11日 代かき★

田んぼに水を張り、表面を平らにする「代かき」に取り組みました。普通は道具を使って平らにしますが、大人数での作業となるため、道具は使わず、みんなで地道に足で踏んで平らにしました。足が泥にはまって歩くのもやっとな中、転んで泥こになる子が続出。キャーキャー言いながら皆初めての経験を楽しんでいました。

★5月18日 田植え★

いよいよこの日は田植え！グループごとに一列になり、目印のついた紐をまっすぐに置き、それに沿って丁寧に苗を植えていきました。前回の代かきで、田んぼの中での足運びのコツをつかめた様子の子どもたち。皆で協力しながら、田んぼ一面に苗を植えました。



最初に2組、次に1組の順番で田植え。



目印に沿って、丁寧に植えていきました。



足で踏んで表面を平らにする代かき。

6年生租税教室



6年生対象の租税教室が4月27日に開かれました。

講師は市川税務署の高橋さん。最初に主な税金の種類と仕組みについて学んだ後、最も身近な「消費税」を例に、支払われた税金がどこに行き、どう使われるかを学びました。また、DVDを鑑賞し、税金がなくなること、今当たり前に使っている公共施設やサービスが全て有料となったり、なくなってしまったりという現実を知りました。

参加した6年生は「税金によって全ての生活が支えられていること、税金が必要だということがよく分かった。」と話していました。



税金の仕組みを分かりやすく教えてもらいました。



実物大の1億円の札束。なんと重さ10kgもあるそうです。

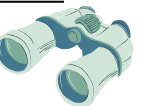
3年生果樹園探検



慎重に摘果作業にチャレンジ。

3年生は5月1日、稲越小から歩いて丸安果樹園へ。果樹園の松丸さんから話を聞き、『あきづき』という種類の梨の摘果（てきか）作業を体験しました。摘果作業は沢山の実がついているものを間引く作業です。子どもたちは、見分け方を教えてもらおうと、真剣に摘果作業に取り組んでいました。

3年生ふるさと探検隊



ふるさと探究科の一環で、3年生は5月10日、バスを利用して市川駅へ行ってきました。

商店街を見ながら駅の近くを歩き、宮田小学校を少し見学。その後展望台に上り、東西南北で何が見えるか書き出しました。



展望台から市川市内の様子を眺めました。